

交通安全対策委員

※ ◎は支部長
※ 敬称略

会長

やすだ 安田 善一 (三河内)

副会長

いと い 糸井 邦彦 (浜町)

加悦支部

◎ 小西 敏典 (滝)
中谷 義徳 (加悦)
明石 延子 (加悦)
まつ い 松井 栄治 (算所)
もりがき 森垣 佳代 (金屋)
おおたに 大谷 直行 (香河)
なかがみ 中上 礼子 (明石)
ふじわら 藤原 虎雄 (温江)

岩滝支部

◎ 細見 泰道 (東町)
小山富美代 (石田)
岡田 吉紀 (東町)
うへだ 植田 智子 (男山)

野田川支部

◎ 伊達 英徳 (下山田)
うへだ 上田 繁範 (三河内)
いなば 稲葉 八重子 (三河内)
やまもと 山本 哲也 (三河内)
やすだ 安田 敏博 (岩屋)
やまぞう 山添 一廣 (岩屋)
わたなべ 渡辺 孝子 (岩屋)
つじむら 辻村 美里 (幾地)
ふくむら 福村 和彦 (幾地)
いと い 糸井 ふみ代 (上山田)
みずしま 水島 照仁 (下山田)
みや 宮 絹子 (石川)
やまぐち 山口 明男 (石川)
よしだ 吉田 真人 (石川)



親子交通教室の様子 (つばきこども園)

横断歩道を安全に渡るために、手と顔を運転者に向けて「合図」をし、「渡りたい意思」を伝えることは、効果的な方法の一つです。令和3年、京都府警察では、一般の運転者に信号機のない横断歩道において、その直近にいる方の横断の意思表示に関するアンケート調査を実施。横断歩道の直近にいる方が「顔を運転者に向けて、体は渡る方向を向いている場合」には、「明らかに横断すると判断できる」と回答した運転者が約4割にとどまったのに対し、「体は渡る方向を向き、顔を運転者に向け、手で合図をしている場合」には、ほぼ全員が「明らかに横断する」と判断できる」と回答した結果

合図横断を推進

しかし、「手をあげさえすれば安全」といった誤った理解をしてしまうと、かえって危険な横断になりかねません。親子交通教室では、交通事故のない与謝野町をめざし、幼児期から正しい「合図横断」が身につくよう取り組みを行っています。自動車を運転する皆さんも、合図をする子どもを見かけたら一時停止し、温かい心で見守っていただきます。お願いします。



大切な命を守る 交通安全

交通安全に取り組んでいます

就学前の 交通安全教育を 最重点に

与謝野町交通安全対策委員会では、幼児の交通安全教育を最重点

課題として取り組んでいます。町内のこども園・保育所において、保護者会などと連携して「親子交通教室」を年間3回程度開催しており、宮津警察署交通担当警察官の指導のもと、各地域の交通安全対策委員が活動しています。



※ 出典：京都府警察「横断歩道では渡りたい合図で安全横断!」から引用